

平成 27 年度 生活習慣病対策機能連携推進事業

糖尿病と歯周病との医科歯科連携体制に携わる歯科医師のスキルアップを目的とした研修会及び県民の中でも特に歯周病が増加する高齢者の方を中心とした糖尿病と歯周病との関係についての知識普及のための事業を実施。

また、歯科医師を対象とした歯周病と糖尿病の医科歯科連携に関する事例集を作成し、医科歯科連携の推進を図る。

(ア) 平成 27 年度歯周病と糖尿病との医科歯科連携講演会

～歯周病の全身への影響 糖尿病との相互関係について～

期日：平成 27 年 9 月 19 日（土）

場所： あいち健康プラザ健康科学館 ヘルスサイエンスシアター

講演

a. 「口の中の健康と糖尿病との密な関係」

公立西知多総合病院 内分泌・代謝内科 部長 石川 敦子

b. 「長生きを享受するための口腔の重要性～歯周病・糖尿病・認知症の負の連鎖を断つ～」

国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター

口腔疾患研究部 部長 松下 健二

参加者数：181 名

(イ) 生活習慣病指導医スキルアップ研修会

期日：平成 28 年 1 月 24 日（日）開催予定

場所：県歯会館（歯～とぴあホール）

研修

a. 「糖尿病の過去・現在・未来」

労働者健康福祉機構中部ろうさい病院 名誉院長 堀田 饒

b. 「歯周治療からつながる生活習慣病予防～歯周治療で避けては通れない歯周外科治療～」

愛知学院大学歯学部歯周病学講座 教授 三谷 章雄

c. 「歯周病・糖尿病・アルツハイマー病の負のスパイラルを断ち切る

：口腔からの健康寿命延伸戦略」

国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター

口腔疾患研究部 部長 松下 健二

(ウ) 歯周病と糖尿病との関係に関する啓発資料の作成

a. リーフレット

「糖尿病と診断された方へ ～あなたの歯は健康ですか？～」

b. 各郡市区での歯周病と糖尿病の医科歯科連携に関しての取り組み状況を紹介するための事例集を作成中。